

穂 学

令和元年度
広州日本人学校 学校便り
[No. 13]
令和元年11月6日(水)
発行責任者 校長 喜屋武浩司

「学習発表会の振り返り（小学部高学年）」

いよいよ小学部高学年の振り返りの紹介です。群読劇や歌など高学年らしい発表でした。練習から本番までの児童の心の変容を読み取りください。

<5年1組>

- 私はこの発表は成功したと思います。セリフをまちがえたり、少しおくれたりしたことはあったけれども、一人一人が100%以上の力を出して取り組めたと思います。今回学んだ、あきらめないという気持ちを忘れず、この発表を今後にやくだてたいです。(石川茉依さん)
- 最初はめんどくさかったけど、だんだん大切になってきたので、良かったです。でも、最初から本気だったらもっと良かったと思うので、来年は、最初から本気になりたいです。来年はリーダーにもなってみたいです。(杵淵啓人さん)
- 皆をリーダーとしてまとめることがむずかしかった。けれど、学習発表会は大成功！したと思います。これからもみんなをまとめるリーダーとして、この学習を生かし学校をもっとよくするためこれからもがんばりたいです。(宮崎絢子さん)



<5年2組>

- 練習を始めたときは、全然まとまりがなくてダメだったけど、だんだん「よりよいものにしたい」という気持ちが全員にでてきてよかった。今回は、自分が協力する立場だったので、次の行事では協力してもらおう実行委員とかになってみたい。(田中佑都さん)
- 最初の休み時間の練習の時はさぼったこともあったけど、最後の方になると全力で練習しました。児童鑑賞日では、ほぼ完璧だったけど、歌の時に表情が暗かったと思います。本番は完璧です。親の前で緊張したけどテキパキ行動し、大きな声とハキハキとした声で発表できました。(島崎功士さん)
- 最初のころは、みんなあまりやる気がなくて、練習にも行かなかったけど、だんだんみんなが練習に来るようになって、「やる気が出たんだな」と思いました。私はピアノの伴奏をしていて、児童かん賞日では上手にできたけれど、保護者鑑賞のときにひけていなかったところがあったので残念だった。そのままがんばって続けたので、そこは「よかったな」と思いました。次にまたばんそうする機会があったら、今度こそ、まちがえないでひけるようにしようと思いました。(堂本舞子さん)



<6年1組>

- 学習発表会で分かったことは協力してやることと自信を持ってやることだ。カンフーやおうぎはみんなで協力しないとできないし、自信を持ってやらないと演技やセリフも言えないからだ。学習発表会で学んだことを中学生に活かしていきたい。(後藤幸之助さん)
- 私は打楽器をやっている、練習でもううまくできなくていやになったこともあったけど、本番に大成功できて本当によかったです。私は学習発表会でがんばり続けることの大切さと協力を学びました。学習発表会のたった20分のために何時間も練習してきて大変でなげだしたくなかったこともたくさんあったけど、めげずにがんばり続けたから今回の学習発表会が大成功できたんだと思います。(西岡和花さん)
- ぼくは、この学習発表会でボーダレスな自分になれたと思います。なぜなら、ぼくはこの学習発表会で自分のからをやぶり、大きな声を出し、できたからです。ぼくは、六年生として友情を大切にしたいです。この発表ではボーダレスもテーマです。セリフにあるとおり、人種のかべや国をこえて、外国人や自分とはちがう人と関わることが大切だと思いました。(榎本淳宏さん)



<6年2組>

- 私は「勇気」ということを学びました。私は人前で大きな声を出すことがにがてだけど、この学習発表会を通して、人前で話すことに自信ができました。私はBORDERLESSを大切にしていきたいです。(伊藤帆香さん)
- カンフーのおうぎでは、初めて全体で通したときはバラバラだったりふりつけをおぼえていなかったりして、正直、「本番でできるかな」と不安になりました。しかし、初めてそろったときはとても達成感がありました。そして、自信がわいてきました。この学習発表会で、練習中に不安になってもコツコツ練習すれば絶対に大成功することを学びました。(黄蘇慧暢さん)
- 私は今年の学習発表会で学んだ事は、みんなで協力して一つのことを成功させる事です。みんなで13時間の練習、いろいろ怒られたり、注意されたりしたけれど、もうその怒られたこともふきとばすぐらいの最高の演技、演奏ができました。やっぱりみんなで協力して一つの事を成功させるのはすばらしい事だとあらためて思いました。(齋藤葉月さん)



いかがでしょうか。高学年では群読劇、踊り、演奏など多彩な発表がたくさん見られました。振り返りには、最初はなかなかまとまらず上手いかなかったものでも、練習を繰り返すことで、お互いの信頼が生まれ上達していく姿、また、本番で満足のいく発表ができたことへの喜びが表れていますね。友達との関わりで成功体験を重ね成長する5年生、6年生のこれからの姿がさらに楽しみです。